

第15回日本語スピーチコンテスト

昨年11月17日、こども未来館こここ2階スタジオにて、「第15回日本語スピーチコンテスト」を開催しました。出場者15名の中から、豊橋市国際交流協会会長賞を受賞した2名のスピーチを紹介します。

【小中学生の部】

「わたしのふるさと 豊橋」

豊橋市立磯辺小学校3年 ハック・アデア

(国籍:バングラデシュ/豊橋生まれ)

みなさん、こんにちは。私のふるさと豊橋のことを話したいと思います。私はバングラデシュ人ですが、日本で生まれて日本に住んでいます。

でも、三歳のころ、ママと弟といっしょにバングラデシュに住むことになって、8か月間バングラデシュにいました。おじいちゃんとおばあちゃんがいたから、うれしかったです。

けれど、私は保育園の友だちのことや、豊橋で楽しく遊んだ公園のことを思い出しました。パパも日本にいたからさみしくて、ママとパパに「日本に帰りたい。」と、たのみました。

バングラデシュは、たくさん川が流れて緑にあふれています。私はバングラデシュが好きです。だけど、私は小さいころから豊橋で育ってきたし、豊橋の景色をいっぱい見たので、豊橋が大好きです。

小さいころから豊橋の景色を絵にかきました。夢は、アーティストです。

小さいころ、春、外に出たら桜がいっぱいでした。私は桜のことを「たくら」と言っていました。家に帰ってママに、「たくらの絵、かきたい。」といいました。今見ると、ぐちゃぐちゃにかいちゃってあります。でも、ママは、「上手だね。」と、いってくれました。

大きくなってからは、海に行くのが好きになりました。一番好きなのは、青空が青い海に、とびこんでくみたいな感じのところ。海に行ったらいつも、「海はひろいな大きいな。」と歌いたくなります。夏休みには、ひろった貝がらでママと一緒にかばんを作りました。

私のふるすとは、豊橋。世界で一番好きです。私は豊橋を、あいしています。



【高校生以上一般の部】

「私のアイデンティティと夢」

愛知県立豊橋西高等学校1年 山口 明美

(国籍:ブラジル/1997年11月来日)

「ボンジア」。私の一日はこの言葉で始まります。そして朝食はコーンフレーク。朝から「ごはんのみそ汁」というのは少し変な感じがします。反対に晩ごはんのメニューは天ぷらにごはんとみそ汁というような和食が多いです。でも手に持っているのはなぜかフォークとスプーン。ブラジルと日本がごちゃまぜです。電話に出る時は、「アロー」ではなく「もしもし」。読書も日本語で書かれた本を選びます。考え事をする時も日本語です。どうやら私の頭の



中は、両親とポルトガル語で話す以外は日本語のようです。しかし、日本の人たちなら誰でも知っているような童話や昔話をあまり知らなかったりします。その代わりブラジルの昔話はよく知っています。また、家族や親戚の誕生日はドレスアップをした盛大なパーティーを開きます。これはいかにもブラジルという感じです。そこで私はハタと考えました。いったい私って何人なの？

私はブラジル人の母と日系ブラジル人の父との間に生まれました。ですから国籍はブラジルです。しかし私は日本で生まれ育ち、ブラジルには一度しか行ったことがありません。このようにずっと日本で生活しているのですが、小学校1年生から4年生まではブラジル人学校に通っていました。ブラジル人学校では、授業はもちろん、生活もすべてポルトガル語です。学習する内容もブラジルの歴史や地理といったものです。ですから、4年生の途中に日本の学校に転校した時は、友達や先



ゆたかな地域社会
づくりに奉仕する

地元とともに——
蒲郡信用金庫

理事長 竹田知史

蒲郡市元町5番8号

☎ <0533> 69-5311 (代)
<http://www.gamashin.co.jp/>

「とよしん」は、ずっとこの街といっしょです。



おたくも うちも
豊橋信用金庫

理事長 吉川一弘

豊橋市小畷町579番地 ☎ (0532) 52-0321 (代)
<http://www.toyo-shin.co.jp>

生の話す日本語も分からないことが多く、授業などももちろんチンプンカンプンでした。それで一年7か月間取り出し授業を受けました。

このように振り返ってみると、やっぱり私は何人なのかよく分からなくなってしまう。ブラジル人の部分と日本人の部分を合わせ持っていますが、「私はブラジル人です」と答えるのも違和感があるし、「日本人です」と答えるのにも抵抗があるのです。何だか「ここはどこ？私は誰？」と叫びたくなるような心境です。

しかし、私は思いました。逆に考えれば、私はブラジル人でもあり、日本人でもあるのです。両方の文化をミックスした「日系ブラジル人」として胸を張って生きればいいのかと気付いたのです。今、私には夢があります。それは将来、通訳になることです。通訳はその国の言葉や文化について詳しくなければなりません。幸い、私は生まれながらにして、ブラジルと日本の文化を身に付けています。だから異文化を理解する方法がわかります。自分の考えを相手に理解できるように述べることや、その国の社会の中で適切に言語を使い、

行動することができます。これは私にとって大変有利なことだと思います。通訳は難しい職業ですが、努力をして夢を叶えたいです。

今、世界にはまだまだいろいろな問題があり、人種差別もその一つです。しかし、お互いに理解し合えたら解決できるのではないのでしょうか。私が通訳になったら、言語や文化を通して、平和な社会を作るお手伝いをしたいと思います。今の私はポルトガル語も日本語もまだ中途半端です。もっともっと勉強して、英語も加えた三ヶ国語を自由に操れるようになりたいです。



Photo by Ryu

第15回日本語スピーチコンテスト その他受賞者

<小中学生の部>
豊橋市教育委員会賞 杉本 タナポン (タイ)
 「私の学校生活」

<高校生以上一般の部>
武田 金涛 (中国)
 「僕の感じる日本と中国の違い」

特 別 賞 椎名 いちろう (ブラジル) アサンギ・ヤーパ (スリランカ)
 「友達百人作りたい」 「私が出会った日本」



協賛：豊橋みなとライオンズクラブ

第4回東三河日本語スピーチコンテスト

東三河5市(豊橋、豊川、蒲郡、新城、田原)に在住し、各市から選抜された外国人が、地域での生活や日頃感じていることを日本語で発表します。豊橋市からは上記コンテストから選ばれた12名が出場します。

日 時：平成26年1月26日(日)午後1時半～4時半

場 所：富岡ふるさと会館(新城市富岡字大廻8番地2)

※12時30分に新城駅から送迎バスが出ます。

12時25分に新城駅前にご集合下さい。

入 場：無 料

問合せ：新城市国際交流協会 ☎0536-23-7783

ハートにキュン！ 親・近・感！

 **豊橋商工信用組合**

理事長 加 藤 満

豊橋市前田町一丁目9番4

TEL (0532) 53-2828

旅でつながる
 家族の思い出

JTB

感動のそばに、いつも。

スタッフ・支店イベント・おすすめ情報公開中！
 HPをクリック!!

JTB中部 豊橋

検索



JTB中部 豊橋支店

440-0881 豊橋市広小路1-31

TEL:0532-54-9111 (10:00~18:00) (定休日:水曜日・祝祭日)